

平成23年度 北海道国語教育連盟 冬の研究交流学習会

\* **思考力・判断力・表現力**  
**をはぐくむために**

---

**「書くこと」と関係づけて**

札幌市立百合が原小学校 鈴木 浩司

# \*「書くこと」を多くの場面で

一枚の原稿用紙

- ・ 担任との出会い
- ・ ふれあいペアとの出会い
- ・ 運動会の前後
- ・ 日ハム選手との交流
- ・ 滝野宿泊学習
- ・ 10周年記念式典
- ・ 学習発表会の前後
- ・ 卒業式の前後
- ・ 進級に向けて

学習したことを使う  
生活場面で使える

- ・ 「のどがかわいた」  
→感想
- ・ 「生き物は円柱形」  
→筆者の考えに対して
- ・ 「百年後のふるさとを守る」  
→伝記を読んで
- ・ 「次への一歩」  
→委員会の活動報告書
- ・ 「豊かな言葉の使い手になるためには」  
→調べたことを文章に
- ・ 「グラフや表を引用して書こう」  
→総合的な学習  
「STOP! 地球温暖化」
- ・ 「わたしたちの○○改造提案」  
→学校生活や委員会活動から

一冊の本へ  
2

# \*「百年後のふるさとを守る」① ～授業のねらい～

## 魅力 1

悩みや迷いを  
もって生活

## 魅力 2

人生の危機を  
乗り越える→  
筆者が感動

## 魅力 3

目標が生まれる  
生き方を考える

自分で選んだ伝記を読む

# \*「百年後のふるさとを守る」②

## ～単元の流れ～

見通しをもつ

- 読書経験を話し合う
- 人物のすごいところを見つけよう

伝記の特徴  
をとらえる

- 人物・時代・場所・出来事
- 文章構成

詳しく読む

- 気に入った言葉や行動
- 筆者の考え

自分の考え  
を書く

- 共通教材での学習を生かして

**思考力・判断力・表現力**

# 「百年後のふるさとを守る」③

## ～子どもの作品から～

自分と  
関連

ぼくも、ファーブルのように何かに興味を持つて、いろいろ挑戦してみたいと思います。

好きな  
言葉

「さようなら。おしえてくれてありがとう。」

すごい  
ところ

ぼくが読んだ伝記はファーブルという人についての伝記です。ファーブルは一八二三年に南フランスのサン・レオンで生まれました。（中略）

時代  
場所

ファーブルを読んで

# 「百年後のふるさとを守る」④

## ～子どもの作品から～

「百年後のふるさとを守る」の学習を生かして

時代背景  
から考える

人物の生い立ち  
や人物関係から  
考える

思考力  
判断力  
表現力

好きな言葉  
や行動

自分と  
関係付け

# \* 次への一歩 活動報告書①

## ～学習の流れ～

報告書を読み合い、意見を交流

委員会活動について  
グループでまとめる

教科書の例から  
構成を学ぶ

思考力・判断力・表現力

# \* 次への一歩 活動報告書

# 活動言語

年間二回目の委員会で  
クループが決定した。

活動報告 四月（七月）

# 活動報告

四月  
ぬあて・活動内容・役割・グループ決め  
六月  
グループごとに放送内容決定・放送日決定・台本・カンペ

台本	七月	放送月	四月
。	。	・	・
カンペ	。	カン	。
れ	ゲ	ま	意
モ	ル	ケ	見
れ	ル	ル	か
行	行	タ	ま
。	。	台	と
た	。	本	に
。	。	フ	話
放	送	・	し
送	の	カ	合
の	准	ン	。
准	備	ベ	た
備	や	。	。
や	台	。	。
台	本	。	。
本	・	。	。
・	カ	。	。
カ	ン	。	。
ン	ペ	。	。
ペ	づ	。	。
づ	く	。	。
く	り	。	。
り	を	。	。

「今後の活動」  
よと始め、活動  
かくして放送の仕事をして大変だつたのは放送内容だつたけれども、たけねどよかつた。

二学期からは委員会の仕事におくれないよう活動することです。二学期も放送の仕事を今まで以上にガンバル！

# \* 次への一歩 活動報告書

# 保健・体育・給食委員会の活動報告書

(四月)七月 保健体育給食委員会

水屋・山田・木川・柴田・小枝

六月の全校朝会で、全校なわとびひろうや、学年別のスポーツ大会を実行する計画を立て、グループ別に分かれて、日時などの詳細を決めた。

活動計画

五月 あ3グルーブは、中休みに集まり、日時などを決めた。

「活動報告」

担当する企画や  
りたい企画ご  
と決め。企画ご  
に活動。

めあてみんなにも、保健体育給食の大切な事を知  
てもら、そのことに對して関心ももてもら  
うを心がけてさぎうを進めた。思、たよう  
に進ます。5月、6月に計画、日時、結定をひ  
きのばすことにな、た。

企画ごとに集まる日を決め、中休みに相談して詳しい企画の内容やがいとうする学年の先生に中休みなど企画を実行する時間帯やいつにやるかを伝え、その日に他の予定がないか聞き、日をずらしたりした。

おもにグループごとに分かれて行動した。あんな運動に付けても相談した。

感想	水屋 壱希
山田 勇太	書類、農業、支度
木川 月	かくのはむすか しかた、たけじ、やつて す。
柴田 ゆあ	こういう事 みん左につ てりけないと せあつたけ りけない
小枝 みや	小枝 みや

# 次への一歩 活動報告書②

## ～子どもの活動から～



その後の委員会活動  
の活性化

学年での活動の  
活性化

# \*豊かな言葉の使い手になる ためには① ~学習の流れ~

「豊かな言葉の使い手」のイメージから自分の課題を決める。



課題について調べたことをノートに、大体の内容を画用紙にまとめる。



まとめたことをもとにグループで討論する。



討論の仕方について話し合う。

思考力・判断力・表現力

# 豊かな言葉の使い手になる ためには② ~子どもの活動~

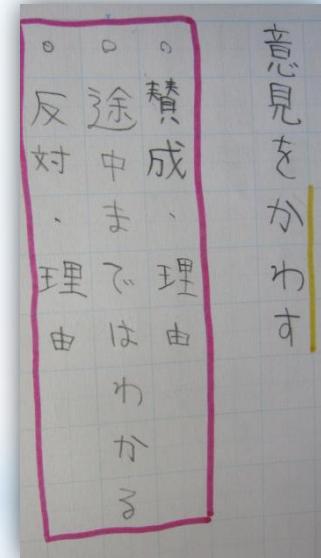
- ・敬語を正しく使いたい
- ・人を傷つける言葉を使わない
- ・人に伝わる話し方を

普段の自分の話し方をより  
よいものに変えたい



インターネットや本の他  
に校長先生や家の人にイ  
ンタビューをして調べる

委員会で実際に使う  
→「丁寧でいいね」と言わ  
れた！



# \*まとめ

## 誰に 何のために書くか

- ・友達、将来の自分、親、教師など相手がいると考えることが増える。
- ・相手からの返信がさらに考えるきっかけになる。

## 学習したことの実感

- ・学習したことを使う場を作ることで、主体的に考え、「わかった」「できた」という実感が生まれる。
- ・「どうやるのかな」という方法を意識する姿が生まれる。

## 思考力・判断力・表現力との関連

- ・思考力などの育成につながる学習活動、言語活動になっているかを吟味することが必要。

北海道国語教育連盟 冬の研究交流学習会

\* 思考力・判断力・表現力をはぐくむために  
「書くこと」と関係づけて

札幌市立百合が原小学校 鈴木 浩司

ご清聴ありがとうございました。